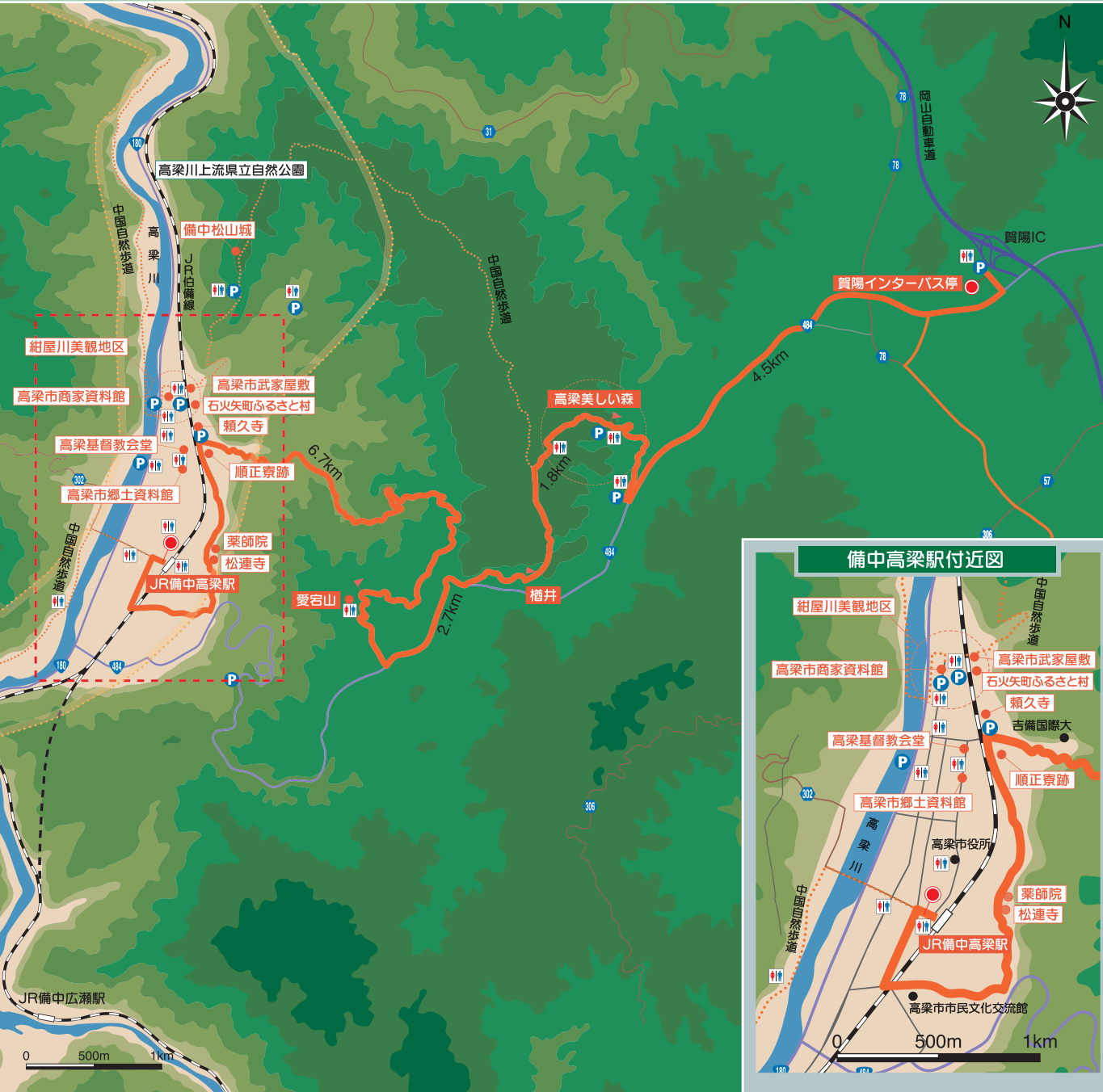


① 高梁美しい森を訪ねるみち



主な見どころ



● 松連寺

真言宗御室派仁和寺の中本寺で本尊は大日如来(だいにちにょらい)である。現在の寺は明暦3年(1657)、市内奥万田より備中松山藩主・水谷伊勢守勝隆(みずのやいせもりかつたか)により移築された。



● 薬師院

寛和年間(985~987)花山法皇の開基といわれている。真言宗に属し、本尊は薬師瑠璃光王如来(やくしりりこうおうによらい)で、50年毎に秘仏御開帳法要がある。本堂の薬師堂は、元名10年(1615)の建築である。



● 頼久寺

頼久寺は、足利尊氏(あしかがたかうじ)が諸国に命じて建立させた安国寺の一つである。その中にある国指定名勝の庭園は、備中国奉行・小堀遠州(こぼりえんしゅう)の初期の作庭で(1605年頃)、禪院式枯山水蓬萊庭園である。



● 高梁美しい森

豊かな緑に覆われた広大なエリアには、「思いの森」や「ふれあいの森」など6つのテーマに基づいた森のほか、キャンプ場などがある。

コース案内

JR備中高梁駅	6.7km	愛宕山	2.7km	榎井	1.8km	高梁美しい森	4.5km	賀陽インターバス停
	140分		60分		40分		90分	

■ 1日コース延長15.7km
■ 時間 5時間30分